

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2025年5月1日 氏名 橋田 明夫

【JHF 活動履歴】

2005年から2008年まで香川県ハングパラグライディング連盟副理事長

2008年から現在まで香川県ハングパラグライディング連盟理事長

2010年から2021年まで JHF 補助動力委員

2021年から現在まで JHF 理事

【JHF 定款への理解】 (どれかひとつを選択してください)

▪熟知している □ ある程度理解している □ 一通り目を通した □ これから目を通す

【立候補意思表明】 公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え。

その際に下記2点を含めて下さい。

(1)今後の JHF が活動していくべきと考える事

(2) ご自分が理事として実践していきたい事

(1) 今後の JHF の活動は、ハング・パラグライダーの積極的な普及活動を行い愛好者を増やすことに尽きると思います。

(2) 愛好者を増やすために何をすべきか。

1つは未経験者に対してハング・パラグライダーの魅力を発信することだと思います。そして

2つ目は現在の愛好者に対する各種安全施策を行うことだと思います。この2つは車の両輪に等しく、どちらかにウエイトが偏ったのでは上手く進みません。上手にバランスを取って進める必要があります。

私は、そのバランスを取ることを最も大切にしたいと思っています。

JHF には幾多の諸先輩が脈々と築いてくださった組織があります。その組織は公益社団法人の名に相応しく機能していると思います。しかし、全く改善・改良の余地がないのかと言えばそうでは無いと思います。有能な各委員会が各種施策を企画立案して実行しています。私は、理事としてそこに思いを馳せ応援する、そういう裏方・黒子の役目を果たしたいと思っています。

皆様のおかげで2021年から2期4年間 JHF の理事を勤めさせていただきました。想像以上に理事の仕事は大変でした。専従の時間こそ短いのですが、多くの時間を JHF の活動内容について考えを巡らせることなどに費やす必要がありました。

また一生懸命にやったからと言って、必ずしも結果が良いものになることもあ
りませんでした。熱意を削がれるようなこともありました。しかしながらそのよ
うなことは活動を進めて行くに当たっては当然のことです。弱音を吐くことなく
ほんの少しでもフライヤーの皆様のためになり、ひいては JHF のためになる活動
を行い「自ら進んでなった理事」ですので、選んでいただいた皆様に「有益だっ
た」と思っていただけよう粉骨砕身の努力をしたいと思いますので、どうかよ
ろしくお願いいたします。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

時数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。